

センター長挨拶



小宮根真弓 センター長

医師・研究者キャリア支援センター
皮膚科学 教授

自治医科大学医師・研究者キャリア支援センターは、2007年に附属病院に設置された「女性医師支援センター」を前身に、その後の全国的なキャリア支援の動きを踏まえ、女性医師のみならず男性医師、研究者（大学院生、ポスドク等を含む）も対象とし、2012年度から学長直属の組織として位置づけ設置されました。

当センターでは、次世代医師・研究者交流会、働き方を考えるセミナーやJichi Joy Caféを定期的開催し、職員のモチベーションアップとより働きやすい職場づくりのための情報共有を推進しています。また、附属病院と卒後臨床研修センターの協力のもと、All Jichi Projectを開催し、All Jichiとして全職員が診療科を超えた交流を深め、快適な環境の中で自身の力を存分に発揮できる職場づくりを推進します。

子育ては重要なライフイベントの一つであり、多くの労力が必要のため、勤務を継続するためには子育て中の負担軽減が重要です。国が定めた育児短時間勤務制度（全職員対象、子どもが3歳になるまで週30時間勤務）に加えて、自治医大では医師を対象とした独自の短時間勤務制度を制定しました。これは週20時間又は週30時間の勤務制度で、子どもが小学校就学の始期に達するまで（所属長が特に必要と認めた場合は小学校3年終了まで）取得することが可能です。

また、保育ルーム「あირის」を運営し、一時保育、病児保育、夜間保育を行っております。今後もさらに機能の拡充を図り、より利用しやすい保育ルームを目指していきたいと考えております。

自治医科大学は地域医療の充実という使命を持った大学であり、卒業生が各地域で持てる力を十分に発揮し活躍することが求められています。地域医療推進課が中心となり、卒業生の支援にあたっています。

2020年度からは、全国ダイバーシティネットワークに登録し、全国のダイバーシティの拡充を目指す施設と協働して学内外の活動の充実を目指していく予定です。社会的には、センターの活動はSDGs(Sustainable Development Goals)への貢献にもつながるものと考えます。

さらに当センターでは、医師・研究者のみならず自治医大に勤務するすべての職員の方々のキャリア継続上の問題等について、いつでも相談を受け付けておりますので、お気軽にご相談いただければ幸いです。

今後とも、医師・研究者キャリア支援センターに職員のみならずのお力添えを是非ともよろしくお願い申し上げます。

所在地



自治医科大学 医師・研究者キャリア支援センター

〒329-0434

栃木県下野市祇園2-36-3

自治医科大学2号館2階

TEL.0285-58-7561 内線:2448

FAX.0285-44-8627

E-mail career-support@jichi.ac.jp

URL <http://www.jichi.ac.jp/c-support/>

保育ルーム「あირის」

TEL.0285-58-7572 内線:2445

JICHI

あなたのキャリアを支援!!



great job!



自治医科大学

医師・研究者キャリア支援センター

Center for Physician and Researcher Career Support

学長挨拶



自治医科大学
永井良三 学長

本学の使命は教育、臨床、研究にあります。教育は個々の学生の持てる能力をできるだけ引き出し、地域医療に貢献する医師の養成を目指しています。臨床は、患者さんを第一に考え、安全、安心、思いやりをもって、個々の患者さんに最適の医療を提供しなければなりません。研究者は独自性の高い研究を遂行し、世界から認められるための努力を惜しみません。いずれも高い理念ですが、考えてみるとこれらは理想であって、現実はそのようにはいきません。個人で努力していても、心が折れて迷路に入り込んでしまうのではないのでしょうか？

人生や仕事で大切なことは継続と出会いです。仕事は継続が大事です。継続していれば、いつかは新たな展開を開くことができます。また、さまざまな人々の多様な価値観と生き方を知った時に、抱えている問題の解決の糸口が見つかるはず。研究もアイデアの交換によって、思わぬ方向に展開するかもしれません。医師・研究者キャリア支援センターは、皆さんが専門職としてのキャリアを続けられるように、多くの施設と情報を提供し、さらに交流の場を用意しています。少しでも困られたら、気軽に相談においでください。

自治医科大学 医師・研究者キャリア支援センター Center for Physician and Researcher Career Support

①次世代育成支援

②就業継続支援・復職支援

医師・研究者等

③育児支援

④地域医療従事医師支援

①次世代育成支援

男女共同参画のもとに若手医師・研究者等のキャリアアップを支援します

「基礎研究と臨床をつなぐ」を目的に、学内交流会を開催しています。また、医学生、若手医師・研究者の多様なキャリア形成や研究をサポートする講演会等も開催しています。



②就業継続支援・復職支援

就業継続支援・復職支援相談を行っています。

仕事と家庭の両立や育児、介護、復職、キャリアデザイン等々について、随時アドバイザーが相談対応し、所管部署と調整を図り支援活動を行っています。

本学独自制度「育児短時間勤務制度(週20時間又は30時間勤務)」があります！

育児・介護休業法で定められた制度の他、本学では週20時間又は30時間の育児短時間勤務を子が小学校就学の始期に達するまで(所属長が特に必要があると認めた場合は小学校3年終了まで)取得できる制度があり、個人の働き方に合わせて申請できます。

マタニティ白衣のレンタルを行っています。

妊娠中でもお腹のふくらみに合せ、ウエスト調節可能なマタニティ白衣、マタニティパンツの無料貸し出しを実施しています。ご希望の方は、当センターまでご連絡ください。



手技のトレーニングをサポートします！

当センターでは復職支援として、シミュレーションセンターをはじめ、各医局の協力のもと、2つのプログラムで、ご希望の手技のトレーニングをサポートします。まずは御連絡ください。

- ◆先端医療技術開発センター 医療技術トレーニング部門教育プログラム
 - ◆メディカルシミュレーションセンターの医療安全プログラム
- ※メディカルシミュレーションセンターは、下記オンライン予約システムにより利用申し込みが出来ます。
オンライン予約システム http://sim-reserve.jichi.ac.jp/sim_reserve/login/
(※学内LANからのみアクセス可能です)

③育児支援

保育ルーム「あいりす」にてサポートします

保育ルーム「あいりす」は、自治医科大学に勤務する全職員のお子さんを対象に、一時託児、病児保育、夜間保育と多様なニーズに対応しています。また、地域の保育サポーターによるマンツーマン保育の実施や看護師が常駐し、万全の保育環境を実現しています。

ご利用の際には事前登録が必要ですので、まずは保育ルーム「あいりす」へお気軽にご連絡ください。



保育ルーム「あいりす」

④地域医療従事医師支援

医学部卒業生に関しては卒後指導部等を中心に対応しています。

わたしたちがサポートします！

当センターでは皆さんのキャリア支援のご相談に応じています。お気軽にお問い合わせください。また保育ルームでは看護師が常駐し園医と連携をとりながら、お預かりの対応をしています。

副センター長



高橋将文 准教授



石川由紀子 講師

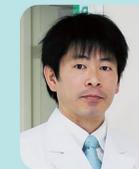
アドバイザー



藤原寛行 教授



柳沢佳子 教授



黒須洋 准教授



笹原鉄平 准教授



小形幸代 講師



上田真寿 講師



佐藤篤子 講師



武井暁一 助教

